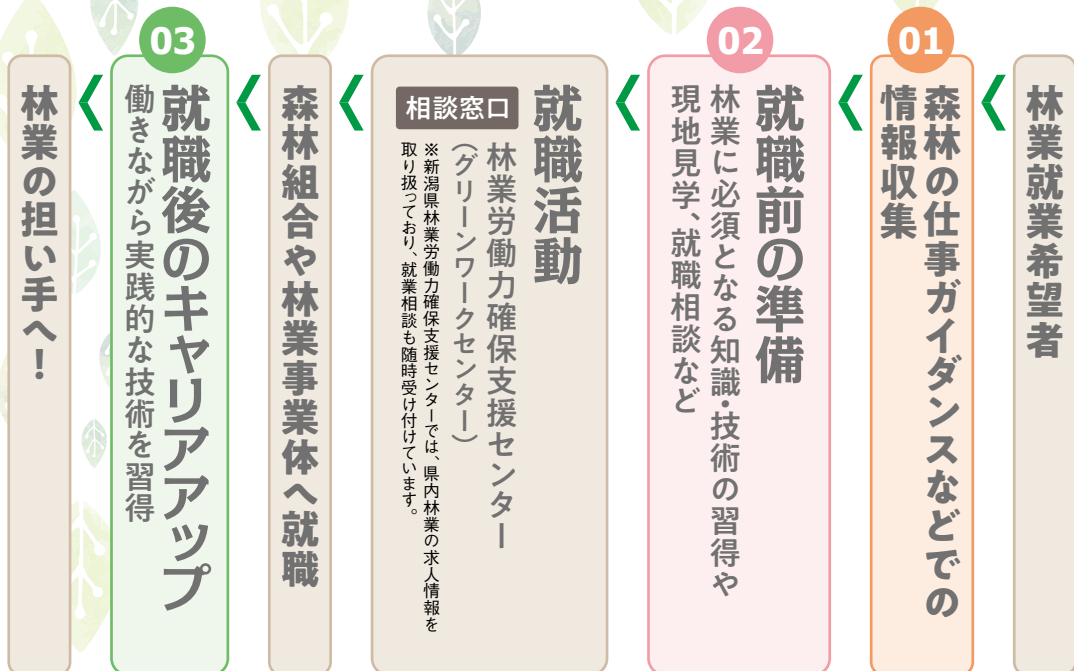


林業労働力確保 支援センターの役割

「新潟県林業労働力確保支援センター」は、「林業労働力の確保の促進に関する法律」に基づき、平成9年4月1日に新潟県から指定を受けて開設しました。厚生労働省・林野庁・新潟県からの委託または補助により、林業事業体の雇用管理の改善と事業の合理化を図るとともに、新規就労者の支援等により林業労働力の安定的確保を目的としています。

林業の担い手へのステップ



01 林業の仕事の情報収集

(1) 首都圏その他

にいがたU・イターンフェア

主催：新潟県

首都圏在住で新潟県へのU・イターンに興味がある方や、検討している方を対象としたイベントです。県内の市町村、企業、関係団体等が幅広く参加し、仕事や暮らしなどの情報収集や相談ができます。



(2) 新潟県内

森林の仕事エリアガイダンス

県内の林業事業体への就業に興味や希望がある方を対象とした、当支援センターが主催する新潟県限定の説明・相談会です。求人がある県内事業体ブースや総合相談ブースで、林業への就業に関する全般的な情報収集や相談のほか、事業体での実際の仕事内容や就労条件などの話を聞くことができます。令和7年度からは、県内3か所(上・中・下越)で開催しています。



02 林業の基礎が学べる 講習等の開催

(1) 森の仕事体験

高校生や専門学校生、大学生を対象にした林業を体験できる研修が「森の仕事体験」です。新潟県内では、学生が動きやすい例年8月の夏休み期間に村上市と上越市の2地区で実施。1泊2日の合宿形式で、林業の現場を体験してもらい、将来の仕事についても考えてもらう貴重な機会になっています。



村上地区



上越地区

(2) 林業就業支援講習(林業就業希望者向け講習)

※詳細は次ページにて紹介

03 就職後のキャリアアップ

(1) 「緑の雇用」担い手確保支援事業・集合研修

【1~3年目】

林業作業士研修(フォレストワーカー)

現場技能者として必要な、基礎的技術を身に付けます。林業事業体に新たに採用された方に対し、講習や研修を行うことでキャリアアップを支援しています。研修年次に応じて研修の内容をステップアップさせ、さまざまな技術を身につけられるよう体系的な研修プログラムが用意されています。



(2) にいがたフォレスト・ワーク支援事業

フォレストワーカー育成研修

「緑の雇用」事業の対象にならない就業者に対し、資格取得の助成や基礎的な講習・研修を行うことで、2か年でフォレストワーカー(林業作業士)名簿への登録申請を行うことができる研修も実施しています。

森林施業プランナー育成研修

持続的な森林経営を推進するため、森林所有者に対して、森林施業の方針や利用間伐等による事業収支等を見積もった施業提案書を提示して施業を受託し、施工管理をしているのが森林施業プランナー。プランナーの業務に必要な間伐の作業システムやコスト管理、所有者への提案方法などに関する知識、技能を身につけ、その役割を担える人の育成研修を実施しています。

現場指導者育成研修

林業労働災害の減少を図るため、「緑の雇用」事業の指導員等を対象に、新規就業者等に「チェーンソーによる安全な伐木作業」を行うために必要な知識・技術・技能を的確に伝える指導方法を講義と実習により習得させる研修を実施しています。

